

令和5年2月吉日

各 位

アレルギーケア.くじ

代表 日當 ます美

第7回北三陸じもっと基金共感寄付の御礼

梅花の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃よりアレルギーケア.くじの活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私共は『久慈地域を「子どもに食物アレルギーがあっても安心して暮らせる町」にしたい!』との想いで今年度も『北三陸じもっと基金』にエントリーし、合計13万4千円のご寄付を頂くことが出来ました。皆さまのご協力に心から感謝いたします。また、継続してご支援いただいている方々におかれましては、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この寄付金で、今年度は「学校給食における誤食防止の取り組み」を行ってきました。アンケートによる現状把握から始め、学校と家庭、児童生徒が情報共有しながら安心して過ごせる体制を目指し、久慈市養護教諭部会様と連携を取りながら活動してまいりました。令和5年度前半には「アレルギーケア.くじ」の提案を各学校で試行していただき、その結果をもとに、食物アレルギーに関するガイドライン「誤食防止のための学校と家庭の連携について(案)」を提示していく予定です。

また、これまで長くご支援くださっている方々への感謝の意を込め、2016年の活動開始からこれまでの取り組みを紹介します。

アレルギーに関して正しい知識を持つ人が増え、理解しあい、安心して暮らせる久慈広域になるよう引き続き活動していきますので、今後ともアレルギーケア.くじをよろしくお願い致します。